

# 平成15年度 岩見沢駐屯地司令方針

# いわみざわ



発行所 隊友会岩見沢支部  
岩見沢市日の出台1-4  
編集 陸上自衛隊  
岩見沢駐屯地  
印刷所 北海道立福祉村  
空知郡栗沢町最上350  
TEL (0126) 45-2721

## 「平成十五年度を迎えて」

例年にならない大雪に見舞われた厳しい冬も終わり、空知の地にもようやく春の息吹を感じる頃となりました。

我々岩見沢駐屯地には四月五日に入隊式を終了した新隊員の若さあふれる元気な声が飛び交っています。これに負けじと、駐屯地所在の各部隊もそれぞれ新たな年度に向け好スタートを切りました。

本年度もイラク戦争に引き続き復興問題、北朝鮮の核兵器開発問題、無差別テロ、そして厳しい経済情勢等、陸上自衛隊を取り巻く国内外情勢はこれまでも増して不安定かつ厳しい状況にあると言わざるを得ないでしょう。更には、地震や火山噴火等による大規模災害が発生する可能性も否定できません。

このような環境下において国民の自衛隊に対する関心と期待は確実に増大しており、「国土防衛を基本としつつ、多様な役割にも実効性を持って即応すべき」我々としては、何時如何な

る事態にも迅速・確実に対応しうる態勢を整備しておくことが重要であります。

隊員諸官は、一人一人が常に「治にいて乱を忘れない」即応の気持ちを持し、事に臨んでは「いい仕事」ができるように、個人として、また部隊としての技術・能力を錬磨・向上させておくことが必要です。

駐屯地としては、平成十五年度の隊務運営の方針を「即応態勢を維持・向上しつつ、隊務運営基盤を整備して「地域から信頼される駐屯地」づくりを推進する」としました。

昨年度は東チモールへの国際貢献を中心とした隊務の運営となりましたが、本年度は訓練に工事に、腰を落ち着けじっくりと取り組み、部隊の練度向上を図っていかうと考えております。また、本年度は駐屯地開設五十周年という節目の年度でもあります。半世紀にわたる諸先輩のご苦勞を噛みしめながら、駐屯地の隊員諸官全員で次なる五十年への継承者として、訓練

や業務に汗を流すとともに、健全な活力ある駐屯地づくりに努力してまいります。

本年度も、自衛隊OB、関係協力団体・機関の皆様のご指導・ご鞭撻をどうかよろしくお願い申し上げます。

## 第15期新隊員入隊式挙行

四月五日新隊員前期入隊式が実施された。入隊式には、岩見沢市長を始め自衛隊協力会長、隊友会長、父母、関係者など約百名が出席して前途洋々たる隊員の門出を祝った。

今回の新隊員は、不況の影響もあり三倍の難関を突破した優秀な隊員三十六名で全員が北海道内出身者で特に団結は強固でやる気に満ちていて駐屯地にさわやかな風を吹き入れた。



## 新着任紹介

【群第三科長】



三等陸佐 堀田 浩一

この度、三月の定期異動で北方面給監部から群第三科長に上番した堀田三佐です。

札幌に家族(妻、男子三人)を残し単身赴任であります。(週末は帰宅予定。)二年ぶりの施設科部隊での勤務になり、日々とまどい感じながら勤務をしております。一日も早く環境になれ、施設群及び駐屯地の戦力となるよう努力しますのでよろしくお願い致します。

第三科長として、群長の意図を体し、適時の業務が遂行できるように先行性を発揮するとともに、各科長との連携を密にしながら任務を完遂したいと考えております。

業務は、山また山の連続であると思いますが、「明るく」、「笑顔で」、「前向きに」をモットーに三科業務に邁進したいと考えております。群、駐屯地の皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【群第一科長】



一等陸尉 齋藤 貢 広

この度、三月の定期異動で札幌地方連絡部岩見沢募集事務所から第一科長に配置になりました齋藤一尉です。

三度、第十二施設群に勤務することとなり、大変光栄に思うと同時に、心新たに勤務しているところでもあります。

第一科長として、群長の要望事項であります「夢をもって、いつも笑顔で、いい仕事をしよう」を具現すべく、明るい環境作り・個人の幸福の追求に邁進したいと考えております。

また、駐屯地の窓口として、笑顔の絶えない、入りやすい一科を継承していく所存でありますので、協力者の皆様・駐屯地及び群の皆様の協力を宜しくお願い致します。

【本部管理中隊長】



一等陸尉 瀬戸 松 之

第七代本部管理中隊長に着任した瀬戸一尉です。

精強な第十二施設群に最大限寄与できるよう、要望事項として「一歩前進」を掲げました。

我が本部管理中隊長は、群本部勤務、通信班、衛生班等と広範多岐に亘り勤務している特性があるため、各隊員一人づつが今まで以上に問題意識を持った「一歩前進」した思考過程をもつての業務を実施し、中隊の實力を更に向上させ、あらゆる任務を達成できる中隊を育成したいからです。

今後、皆様の御指導を宜しくお願い致します。

【第三三六施設中隊長】



一等陸尉 高倉 信 由

三月二十六日付をもって、第十四代第三三六施設中隊長に上番した高倉一尉です。

「元寇」を統率方針として、全力投球で中隊一丸となって群の任務達成に邁進したいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

【第三三七施設中隊長】



一等陸尉 有村 伸 一

中隊長に上番し現在、新隊員と同じ気持ちでいるような気がする。これからの不安と希望、ただ違うのは多少の経験があるだけ。

新隊員時代を思いだし「初心を忘れず」を肝に銘じ中隊長として勤務していきたい。

【第三〇二坑道中隊長】



一等陸尉 三浦 勝 行

この度、群運用訓練幹部から第三〇二坑道中隊長に着任した三浦一尉です。群及び中隊任務達成のため、創意と工夫を旗印に一生懸命職務に専念する所存であります。また、武力集団の一員として、常に勝負の姿勢で臨みたいと思っておりますので、調整等の際は、宜しく申し上げます。

【第三三七会計隊長】



一等陸尉 飯塚 正 弘

この度の定期異動で第三三七会計隊長を拝命いたしました。岩見沢駐屯地は、道内六カ所目の勤務地であります。

今年、駐屯地創隊五十周年記念という大きな行事がありますが、隊員一同一致団結し駐屯地各部隊の会計支援に邁進していく所存でありますので御指導・御協力を賜りますようお願い致します。

【警務隊岩見沢連絡班長】



三等陸尉 後藤 健 一

この度、警務隊岩見沢班長に着任しました後藤三尉です。伝統ある岩見沢駐屯地の一員になれたことを光栄に思っております。皆様のお役に立てるよう、駐屯地を積極的に支援していく所存です。皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。

進化する保険



明治生命

岩見沢営業所

☎0126-22-1637

担当 村山 利江

http://www.meiji-life.co.jp/  
ri.ri.e.e@docomo.ne.jp

お二人の縁立ちを、真心のおもてなしでご祝福いたします。



IWAMIZAWA  
HEIANKAKU  
TEL: 0126-22-081

車の事ならなんでも相談  
中古車販売 車検整備 板金塗装

日動火災保険代理店

大和マイカーセンター

代表 吉田 金清

マイカーセンター 岩見沢市9条西21丁目1-1

TEL (0126) 25-2024

自宅 岩見沢市北2条西20丁目26

TEL (夜間) 24-4576

携帯電話 090-1308-3494

我らは元氣

「平成十五年に還暦を迎えて」

平成十五年、日本は長引く不況から抜け出せず、世界はイラク戦争・北朝鮮問題等大きな問題を抱え、何が起きるか、現在起きており先行き不透明な年ですが、今年還暦を迎えられる隊友諸氏、誠におめでとございます。

今年還暦を迎えられる隊友を紹介します。

吉田 金清 氏

昭和十八年一月二十九日

鶴田 宏道 氏

昭和十八年三月九日

河原 睦美 氏

昭和十八年三月十日

福永 秀美 氏

昭和十八年五月八日

西園 章 氏

昭和十八年六月六日

井田 吉昭 氏

昭和十八年六月八日

松井 充 氏

昭和十八年十二月六日

宮本 詔雄 氏

昭和十八年十二月八日

以上、八名の方が健やかに還暦を迎えられますことに、心からお慶び申し上げます。

それでは、還暦を迎えられた方々からコメントが寄せられておりますので、紹介させていただきます。

福永 秀美 氏

○ 近況

十三年三月十五日、息子夫婦と同居するために二十七年間住み慣れた岩見沢から江別に住居を移し、現在に至っております。移り住んだときは隣近所に知る人も無く、また、新興住宅街のため周囲は三十歳代、四十歳の若い世帯で、なかなか新しい環境に慣れず、寂しい思いをいたしました。転居するまでは妻と二人の暮らしてましたが、新しく息子夫婦として孫が加わった事によって、会話も弾み、特に、孫に接する楽しみが唯一心の和みとなりました。職場も医療法人友愛記念病院で、理解ある上司の下で勤務でき、通勤も徒歩で一分十五秒、歩数百三十五歩と近く、新設と同時に勤務でき、慣れない設備機器の点検・操作、その他工作物の製作、医療器材の修理等に大変でした。このような多忙な中においても、関連施設との対抗ソフトボール大会に参加したり、他にも入院患者のための催し物等企画ある度にカラオケを歌う役として、自らも楽しみながら患者のケアに役買って、仕事と趣味を両立しながら頑張っております。

○ 還暦を迎えての抱負

これまでに健康でこれた喜びに感謝し、還暦を迎えた節目と

して、これから確実に老いて行く身体を上手に使用して健康維持に努めて、いつまでも現役で居られるように努力したい。

○ 健康維持のために留意していること

今年の春から仕事にも慣れ余裕もできてきたため、毎日早朝四時三十分起きて二十分歩き三十分走り、その後筋力トレーニングを三十分、腹筋百回背筋八十回をこなしてきました。十一月からは降雪、積雪のため足元が悪く危険なため、ウォーキング及びジョギングは一時辞めて、又今年の春から続けるつもりです。一昨年は良く風邪を引きましたが、今年は風邪らしい風邪も引かずに、これまで元気にやってこれました。今後も続けるつもりでおります。

西園 章氏

○ 近況

自宅と江別料金所との通勤の繰り返し、元気で勤務に精励しております。

○ 還暦を迎えての抱負

赤いチャンチャンコは御免さうむり、気持ちは五十歳、人生の節目、大いに飛躍したいところですが、無理せず、愚痴をこぼさず、楽しく、明るく過ごします。

○ 健康維持のため留意していること

禁煙して二年、少々お腹がでてまいりました。夜勤明け、一眠りして北村温泉へ、サウナで汗を流し、自宅でビールを飲んで水分の補給、これが私の健康の秘訣です。

○ その他

内風呂、露天風呂、サウナでOBの方々との会話も楽しいものです。北村温泉でお待ちしております。

宮本 詔雄 氏

○ 近況

北海道ハイウェイエィサービス北海道江別料金所に昨年の十二月で五年、健康で勤務しております。

○ 還暦を迎えての抱負

還暦とは人生の通過点、心身のリフレッシュを図りチャレンジ精神をもって前進あるのみです。

○ 健康維持のために留意していること

冬季を除き、休みの日は1時間から一時間半かけて早朝ウォーキングを実施しております。

○ その他

隊友会行事には仕事の都合でなかなか参加できませんが、勤務明け等で都合がつけば参加したい。

以上、投稿頂きました誠に有り難うございました。今後も第二の人生を益々壮健で、夢の実現に向けて進まれることを祈念致します。

名湯・秘湯めぐり

隠れた名泉

「湯元いわみざわ温泉」

平成十五年三月九日(日)十

三時から隊友会岩見沢支部の最終事業となる恒例の「隊友の集い」が開催され、隊友四十八名が参加しました。参加者は年々増加しており大変喜ばしいかぎりです。

場所は昨年と同様に岩見沢市志文町の「湯元いわみざわ温泉」で開催されました。「湯元いわみざわ温泉」は、近郷屈指の名湯(支配人の話)で天然の温泉であり、源泉は透明の湯ですが空気に触れると茶褐色に変色するため、色の付いた温泉で疲れに良く効くそうです。

参加した隊友は、日頃の忙しさを忘れ、頭にタオル・演歌を口ずさみ、のんびり温泉に浸り、それぞれの趣味に応じ囲碁・将棋・麻雀の組に分れ、和気藹々ゲームに興じ、心と体のリフレッシュを行いました。中にはゲームに熱中のみならず温泉に入浴を忘れた隊友もありました。十七時からは全員一同に会して懇親会が開かれ、ビンゴゲーム・談笑等で旧交を温め親睦を深めるとともに、冬の冷たさを忘れ心は春でした。

年寄りの繰言

日本人絶滅の危機

現在、世界は騒然としている。

中東では米英同盟軍とイラクとの戦争があり我々はテレビで観戦(言いつきかな!)、一昔前では考えられない状況である。

ともあれ、戦闘は米英に有利に展開し、終戦後の統治について会談が持たれる状況であり、この文が掲載される頃は終戦を迎えているかもしれない。しかし、わが国には北朝鮮の問題があり、国民も少しは国防に関心を示すようになったのではないだろうか。

このような政治的問題はさておき、いま隠れた大きな問題が少子高齢化問題である。

少子高齢化問題は、日本の政治・経済・社会・国防・その他



右から小原氏、細川氏、小川氏、遠藤氏



右から河東氏、森脇氏、掛端氏



右から田代氏、浅沼氏、白石氏



右から得地氏、芳野氏、山崎氏、山口氏

全てに影響を及ぼし、国の根本に係わる大問題であり、早急に対策を講じる必要があると思う。

平成十五年度の厚生労働省の重点施策の第一に「次世代の育成を支援する少子化対策の推進」という項目で挙げられています

が、国家一丸となり取り組むべき課題ではないだろうか。

厚生労働省の予測では、人口は四年後に一億二千七百万人をちょっと超えたところでピークを向かえ、それからは急激に減り始め、二千五十年には一億人になり、百年後には現在の半分に、紀元三千年には二十万人になるとの予測ですが、これは、あくまでも統計上のことであり、実際にはそうではありません。しかし、純血種が居なくなるかもしれない!この原因は

子供が生まれにくいからであり、結婚しない女性が増えているからです。現在、三十歳〜三十四歳の女性の未婚率は五十四%だ

そうです。現在の人口が維持されているのは高齢者が増加しているためであり、感心したことではないし、高齢者も永久不滅ではなく、ある時期から減少してゆく、それが四年後ということです。

子供の減少は恐ろしいことであり、国の活力を無くす。それは労働力人口の減少であり、現在の経済を維持すると数年後には外国から労働力を移入させなければならなくなる。現在でも、ある港町では労働力を外国人(不法残留者)に依存しないと成り立たない所があるそうです。

外国人労働者を受け入れることは、やむをえないことではあるが、これによっておきる負の面も覚悟しなければならぬ。

現在でも凶悪犯罪が増加し、日本の安全神話が崩れかけているのに、将来は自分の身は自分で守ることにしなかな。

原因はいろいろあるだろうが、その一つに戦後の我々は金持ちになることのみ考えてきた

のではないだろうか、「金さえあれば幸せになれる」と思い込んで、心を愛を忘れてしまったのでは無かろうか、今一度原点にもどり、幸せとは何かを考える時期ではなからうか、皆さんはどう思いますか、年寄りには遅すぎるかな、これぞ年寄りの繰言

蔵本 久男 記

豊かな味、いこいの広場

信頼できる式場で安心の結婚式

三井グリーンランド  
ホテル サンプラザ

〒068-0004 岩見沢市4条東1丁目6番1号  
☎ 0126-23-7788



千葉電気工事株式会社

代表取締役 千葉 嘉男

岩見沢市東山町22番地71  
電話(0126)24-4567番

健康向上計画



YASUDA LIFE 安田生命

岩見沢支部 ☎0126-22-4804  
担当 吉田美智子・伊藤佳代子

部隊 便り

栗沢雪んこ祭り支援に  
参加して

第三三七施設中隊

陸士長 佐藤 光 治

中隊は、二月十六日に栗沢町で実施された栗沢雪祭りのため、会場設営支援を一月八日から部隊にて準備作業を開始してまいりました。私は以前より部外支援を希望していたので司令伝令下番後雪像作り要員に入る事ができ、その支援内容は主に小雪像を作ることではありますが、毎日訓練・戦技・各勤務などで人員が少なく大変でしたが、栗沢雪んこ広場実行委員会の要望である小雪像十体を目標に、特に小さい子供達が喜ぶキャラクターであるアンパンマン・バイキンマン・ハム太郎・ドラえもん・ガンダムなど雪と水を混ぜ合わせて作成しました。

特に、苦勞したのはそのキャラクターの特徴をいかにより強く表現できるか、創意工夫しながら実施したこと、天候が不安定で暖気が続いたり急に吹雪になったりしたことです。

一日の作業始めは、除雪を実施してから雪像の補修そして新雪像作りに入る毎日でしたが、雪像が完成し引き渡し日には満足で一杯でした。

2月16日当日は、朝から雪んこ広場で開催される雪合戦の雪玉作りに追われましたが、栗沢の方々の笑顔を見て来年も是非参加したいと思えました。

我が中隊

第三四二施設中隊

陸曹長 小松 勝 重

我が第三四二施設中隊は、第十二施設群隷下部隊ながら、日本最北端の施設科部隊として名寄駐屯地に所在しています。

岩見沢駐屯地から遠隔地というハンディは多々ありますが、大木中隊長を核心として、明るく、元氣よく、前向きに訓練・工事・各業務等を遂行しています。

当中隊は、昭和六十三年三月、前身の第三〇一地区施設隊から新編されました。当時七十一名いた人員数も、現在は四十四名(幹部×二名、陸曹×二十四名、陸士×十二名)を切っています。若手寂しい思いをしていますが、平均年齢は二十九歳(五十歳代×一名、四十歳代×二名、三十歳代×十四名、二十歳代×二十一名)と中隊自体は若返りました。

昨年は中隊長以下十四名がPKOで東チモールに派遣されましたが、少ない残留人員をもって、各種訓練・部内工事支援等を、一致団結し、一丸となっ

て任務を完遂した事が、隊員個々の自信となっております。

我が中隊は、平成十五年度末には釧路駐屯地に移駐する予定であり、移駐の準備を逐次進めております。

名寄駐屯地での勤務は、残り少なくなりましたが、名寄駐屯地の隊風である、「不撓不屈」、「明朗澆刺」を継承しつつ、今後も群長要望事項の「夢を持ち、いつも笑顔でいい仕事をしよう。」を具現し、明るく元氣よく前向きに、訓練・業務をこなしていく所存でおります。



人材派遣業・メンテナンス・警備業  
ビル管理資材・インテリア

**はしもと商事株式会社**

本社／  
岩見沢市駒園5丁目6  
☎代 22-5546  
FAX 23-0474  
営業所 / 栗沢・北村

新車・中古車販売及び買取  
営業内容 車検・板金・一般修理  
ニッセイ同和損害保険代理

**アクトエージェン**  
**アクト保険倶楽**

〒002-8023  
札幌市北区稜路3条1丁目38番地2  
TEL 車両部門 011-775-6377  
保険部門 011-775-6337

一棟一心

エジソンの  
**医療保険**

岩見沢駐屯地 岩見沢支部  
担当常駐社員 田村純子  
☎0126-22-1001(内線 338)

飛行機・ヘリコプター  
訓練生募集

**RESORT AVIATION**  
Clearlake, California U.S.A.  
臨時入校可・留学ビザ・宿舎完備  
短期集中コース・日本免許書換可  
道内連絡先: 0126-25-0134  
www.resortaviation.com

木造注文住宅

**東日本ハウス**  
http://www.higashinippon.co.jp/

東日本ハウス株式会社札幌東部支店  
〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目2-15  
千代田生命新札幌ビル 4F  
☎(011)894-0555 代 FAX(011)894-1090

北海道ブロック  
〒063-0803 札幌市西区二十四軒3条4丁目1-8

人事往来

転出

【群本部】

三佐 高品武志 北方総監部

三佐 川口和則 三〇三夕車中

一尉 石川 司 一〇五器材隊

一尉 中谷智徳 一〇三器材隊

三尉 河原裕幸 一〇五器材隊

【本部管理中隊】

一尉 本山順治 北方総監部

二曹 杉田龍典 三施団付隊

三曹 山上節男 南恵庭業務隊

【三三五施設中隊】

一曹 池田広明 一〇五器材隊

二曹 久保圭吾 五施団

二曹 西村貞幸 岩見沢業務隊

二曹 吉田松宏 北恵庭業務隊

【三三六施設中隊】

一尉 井上俊弘 三施団本部

二曹 志良堂仁 一混群

一尉 松平 実 三施団本部

【三三二施設中隊】

准尉 川堀清隆 美唄業務隊

一曹 遠山義孝 二施 大

二曹 中村俊幸 名寄業務隊

三曹 末永直也 二施 大

三曹 小松和憲 二施 大

三曹 中上 治 二施 大

三曹 上家崇志 二施 大

【三二二器材中隊】

三曹 金戸一也 岩見沢業務隊

【三〇二坑道中隊】

一尉 青木 明 二施 大

曹長 五味隆夫 三施団付隊

一曹 相原良憲 一施 群

二曹 三浦章博 三施団付隊

転入

【群本部】

三佐 堀田浩一 北方総監部

一尉 斎藤貢広 札幌地連

【本部管理中隊】

一尉 瀬戸松之 北方総監部

曹長 菅野光男 二施 大

一曹 豊蔵 悟 三施団付隊

一曹 渡部勝範 岩見沢業務隊

二曹 工藤義浩 三〇三夕車中

三曹 佐藤恒太 六 普 連

【三三五施設中隊】

三尉 松岡 潤 五施 大

一曹 中谷 護 三施団付隊

二曹 山本哲也 三施団付隊

【三三六施設中隊】

一曹 横山泰三 札幌地連

二曹 松井 務 岩見沢業務隊

【三三七施設中隊】

二曹 斎藤武彦 一施 群

【三二二施設器材中隊】

二曹 鈴木宏幸 三施団付隊

【三〇二坑道中隊】

曹長 林 健二 一施 群

二曹 石崎 豊 二施 大

永年の勤務

「ご苦労様でした」

【本部管理中隊】

二等陸尉 北山 幸一



就職先 美唄農業協同組合

【第三三五施設中隊】

陸曹長 砂田 栄治



就職先 ハロンズ

【第三三七施設中隊】

陸曹長 細谷 信明



就職先 ダイヤパン

【第三二二施設器材中隊】

准陸尉 伊藤 一則



就職先 水道企業団

「結婚おめでとう」

第三三五施設中隊



三曹 箱山 均 沙織

第三三六施設中隊



三曹 佐藤 守 麻雅

第三三六施設中隊



三曹 島村 猛司 亜由美

第三四二施設中隊



三曹 浦東 勲 真理子

こんにちは赤ちゃん

本部管理中隊



三曹 石川 正人 長男 貴規くん 十五年二月十六日

本部管理中隊



三曹 赤星 健一 長女 美京ちゃん 十五年一月二十一日

自衛隊退職者雇用協議会 岩見沢支部 事務局：岩見沢商工会議所内 支部長：武蔵信一 TEL：0126-22-3445

ますます発展する「ミレア保険」グループ!! 朝日生命 岩見沢営業所 電話(0126) 22-0207番

Gibraltar ジブラルタ生命 私たちはブルデンシャル・グループの一員です。 プリアンシャルは、126年の歴史を持つ米国籍大規模の金融機関であり 世界の顧客に幅広い金融商品・サービスを提供しております。 ジブラルタ生命保険株式会社 札幌南支社 岩見沢支所 〒058-0074 岩見沢市4条西4丁目 グレイズ寄江ビル4F TEL:(0126) 22-4875 FAX:(0126) 22-5734